

インクルーシブなぐんまを目指して



○日時:2025年 **2月22日(土)**

12:30開会～16:00終了予定

(そのあと交流タイム～16:30 ※主催団体として開くものではありません。)

○場所: **高崎市総合保健センター大会議室(2階)**

○方法:対面形式、一部シンポジストのみオンライン参加の可能性

○対象: **どなたでも参加できます、当日参加OK、参加費無料**

○要申込:右QRコードか<https://x.gd/SBCv7>からお申込み下さい

※参加人数把握の為、事前申込をしていただくと助かります

○手話通訳、PC要約筆記、その他情報保障(点字、データ資料等)あり

[参加申込QRコード]



12:30開会・挨拶 山本一太群馬県知事 他

13:00 記念講演 平野みどり(DPI日本会議議長、内閣府障害者政策委員会委員)

「インクルーシブな社会を目指して」 —障害者政策の動き—

13:50 行政報告 古屋 勝史 内閣府 政策統括官(共生・共助担当)付参事官

「**障害者差別解消法つなぐ窓口・**

(障害者施策担当)

障害者差別や偏見をなくす行動計画」

14:20 シンポジウム

「**インクルーシブ教育をぐんまで盛り上げるぞ」**

16:00 閉会

[開催団体]

○主催:特定非営利活動法人DPI日本会議

○共催:群馬県、インクルーシブぐんま

○後援:高崎市

[事務局、連絡先]

特定非営利活動法人DPI日本会議

[住所] 〒101-0054東京都千代田区神田錦町3-11-8武蔵野ビル5階

[電話] 03-5282-3730 [E] office@dpi-japan.org 担当:崔(さい)、岡部(おかべ)

障害者権利条約の審査・総括所見を活用した国内法制度整備事業 2025タウンミーティングinぐんま〔公益財団法人キリン福祉財団助成事業〕

1 障害者権利条約の審査・総括所見を活用した国内法制度整備事業について

国連障害者権利委員会から出された総括所見を実際の法制度の立案、改善に活用していけるようにするために、総括所見の指摘内容について整理、分析し、取り組み課題の明確化を図る。そのうえで、総括所見の意義やその内容について、障害者団体をはじめとする市民社会に広く共有するための普及啓発を行う。この取り組みを通じて国や自治体レベルにおける法制度の改善に結び付けていく。

2 2025タウンミーティングinぐんまの目的と内容

総括所見では、施設や病院からの地域移行とインクルーシブ教育について、特に国連障害者権利委員会の関心は高く、日本政府についてその実現に向けて「強い要請」がされている。2025タウンミーティングinぐんまでは、昨年のタウンミーティングに引き続き、インクルーシブ教育の実現に向けて様々な情報を共有し、交流する場を設けることを目的として開催する。

DPI日本会議は本年8月に、東京大学大学院教育研究科と「フルインクルーシブ教育事業に関する連携協定」を締結した。4つの柱を中心に活動することになるが、その一つの柱が政策提言の強化であり、地方公共団体との連携を掲げた。その観点から、本年度はインクルーシブ教育を推進している群馬県での現状を共有し、様々な形での協力連携の方法を探る。具体的には、関西のインクルーシブ教育に詳しい方に講演していただき、インクルーシブぐんまのメンバーが関西地域への視察について報告とディスカッションを行い、今後の方策を探る。

プログラム(順不同、敬称略)(全て予定)

12:30 開会

開催団体挨拶 山本 一太群馬県知事(依頼中)

高崎市関係者(依頼中)

DPI日本会議関係者(主催団体)

山田 泰子(インクルーシブぐんま共同代表)

松本 基志(群馬県議会議員、インクルーシブぐんま顧問)

助成財団ご挨拶 公益財団法人キリン福祉財団関係者

来賓ご挨拶 笹川 博義(自由民主党衆議院議員/障害者権利条約推進議員連盟事務局長)

13:00 記念講演 「インクルーシブな社会を目指してー障害者政策の動き」(仮)

平野 みどり(DPI日本会議議長、内閣府障害者政策委員会委員)

13:50 行政報告 「障害者差別解消法つなぐ窓口・障害者差別や偏見なくす行動計画」(仮)

古屋 勝史 内閣府 政策統括官(共生・共助担当)付参事官(障害者施策担当)

14:10 休憩

14:20 シンポジウム [インクルーシブ教育をぐんまで盛り上げるぞ]

シンポジスト: 増田 真次(玉村町立上陽小学校 校長)

三輪 和寛(玉村町立上陽小学校 教務主任)

「群馬県インクルーシブ教育モデル事業の現場からの報告」

鈴木 敦子(群馬県議会議員、インクルーシブぐんま)

「大阪・豊中訪問報告」

高橋 宜隆(伊勢崎市議会議員、インクルーシブぐんま)

「群馬のインクルーシブ教育、可能性と課題」

指定発言 鍛冶 克哉(メインストリーム協会)

「大阪・豊中の学校で育ちました」

コメンテーター : 平野 みどり

コーディネーター: 崔 栄繁(DPI日本会議議長補佐、インクルーシブぐんま)

16:00 閉会の挨拶 主催団体

(司会:インクルーシブぐんま関係者、DPI日本会議関係者)

=====

16:00 会場交流タイム [30分]

16:30 終了